

オンライン診療の実施に係る 診療計画書

基本的な考え方

- ・原則として初診は直接の対面による診療を行います。
- ・オンライン診療は触診等を行うことができないため、得られる情報が限られています。そのため初診以後も医師による対面診療を適切に組み合わせることが必要です。
- ・オンライン診療を行うにあたり、医師が実施の可否をその都度慎重に判断し、オンライン診療が適切でないと判断した場合には、対面診療に切り替えます。
- ・オンライン診療は、患者さまがその利点と生じるおそれのある不利益などについて理解した上で、患者さまが求める場合に実施するものであり、研究を主目的としたり、医師側の都合のみで行うことはありません。

上記の項目に加え、以下の診療計画をよくご確認ください、オンライン診療の実施に同意される場合は、別紙同意書の署名欄にご署名ください。

助川クリニック

院長 助川卓行

診療計画

オンライン診療で行う診療内容および期間	疾病名： 診療内容： 診療期間： 年 月 日～ 年 月 日
オンライン診療と対面診療、検査の組み合わせに関する事項	初診：原則として対面診療 再診：概ね__ヶ月に1回、オンライン診療を実施する。ただし、概ね__ヶ月に1回は対面診療を行う。
診療時間に関する事項	電話または予約システム等を用いて事前に予約を行う。
オンライン診療の方法・使用する機器	患者さま側：スマートフォン・タブレット・パソコン 医療側：医療機関のパソコン等の情報通信機器 利用するオンライン診療システム ・予約日時の調整 ・ビデオ診察前後の時間調整
オンライン診療を行わないと判断する条件	<ul style="list-style-type: none"> ・患者さまの心身の状態について、十分に必要な情報が得られていないと判断した場合。 ・体調に変化が現れ、対面診療の必要性が認められる場合。 ・情報通信機器の障害等によりオンライン診療を行うことができない場合。 上記条件に該当した場合は、直接の体面診療に切り替える。
患者の情報伝達への協力	オンライン診療の実施に際して、患者さまは診療に対して積極的に協力し、自身の心身に関する情報を医師に伝達する必要がある。
急変時の対応方針	当院で対応できない場合には、他の医療機関に紹介する。
複数の医師がオンライン診療を行う予定	あり：診療記録を元に複数の医師がオンライン診療を行うことがある。

<p>情報漏洩等のリスクを踏まえたセキュリティに関する責任分界点</p>	<p><u>想定されるセキュリティ・リスク</u></p> <p>医療機関およびオンライン診療システム提供事業者、オンライン診療に用いる汎用サービスに対するサイバー攻撃等による患者の個人情報の漏洩・改ざん等。</p>
	<p><u>医療機関及びオンライン診療システム提供事業者</u>に課される事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン診療の適切な実施に関する指針に定める情報セキュリティに関するルールを遵守したシステムを構築し、常にその状態に保つこと。
	<p><u>医師に課される事項</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティ・リスクを十分に勘案したうえでオンライン診療システムを選択すること。
<p>オンライン診療の映像や音声等の保存：患者さま・医師ともに行わない。</p>	

注意事項

オンライン診療に伴うセキュリティおよびプライバシーのリスクに関し、患者さまは以下の注意事項を守っていただくようお願いします。

- ・患者さまは、使用するシステムに伴うリスクを把握する。
- ・患者さまは、オンライン診療を行う際に、使用するアプリケーション、OS が適宜アップデートされていることを確認する。
- ・患者さまは、医師側の了解なくビデオ通話を録音、録画、撮影してはならない。
- ・患者さまは、診療内容等を SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）などの第三者の目に触れる場所にアップロードしてはならない。
- ・患者さまは、医師のアカウント等の情報を第三者に提供してはならない。
- ・患者さまは、医師との通信に、医師の同意がない限り第三者を参加させない。

同意書

助川クリニック 院長 助川卓行先生

私は、上記の「オンライン診療の実施に係る診療計画書」に関する説明を受け、内容を理解し、了解しましたので、診療計画と注意事項に従い、オンライン診療を受診することに同意します。

年 月 日

本人署名 _____

代諾者署名 _____

(続柄：)

医療機関記入欄

カルテ No.